

平成30年度 公益事業一覧

1 自主研究事業

1	継続3年目	吉田 浩子	対人支援職者の倫理行動と倫理観の構造
2	継続3年目	坪内 暁子	少子高齢化時代の都市型災害対策；Health・Coexistence・Well-being を意識した社会基盤システムの検討
3	継続3年目	森下 直貴	老人観の転換による持続可能社会の展望
4	継続3年目	稲葉 陽二	健康の社会的要因としてのソーシャル・キャピタル研究会
5	継続3年目	河原 直人	ライフイノベーションの展開に伴う倫理的・法的・社会的検討
6	継続2年目	安梅 勅江	生存科学とエンパワメント実践に関する研究
7	新規	松田 正己	生存の理法の新たな展開に関する研究－世界の動向から－
8	新規	大槻 剛巳	環境予防医学包括制御研究会
9	新規	藤原 成一	森・その地域社会、生活文化、精神世界における役割の再生的研究

2 助成事業

1) 研究助成

(1) 認知症医療・介護における心理社会的な研究

1	中西 三春 (公益財団法人東京都医学総合研究所)	認知症医療・介護に携わる地域人材の行動心理症状に対する心理社会的アプローチを推進するケアモデル開発
2	武地 一 (藤田保健衛生大学医学部)	認知症の人による認知症施策評価実施のあり方に関する研究
3	井藤佳恵 (東京都立松沢病院)	認知症高齢者の終末期医療にかかわる倫理的課題
4	西田淳志 (公益財団法人東京都医学総合研究所)	コ・プロダクション・アプローチによる認知症にやさしい地域づくりとその評価法に関する研究事業
5	山崎英樹 (清山会医療福祉グループいずみの杜診療所)	権利を基礎とする認知症医療・介護の在り方に関する研究

(2) 被災地支援に関わる防災学的研究

1	一般社団法人 森の防潮堤協会	東北被災地における津波減災を目的とした「生存科学の森」づくり
---	----------------	--------------------------------

2) 公開講座・セミナー等開催助成

1	本田美和子 (国立病院機構東京医療センター)	市民公開講座 (ユマニチュード)
2	神谷 恵子	「事故から緊急対応会議の開催まで」の研修会及びシンポジウム

3) 電子書籍出版助成

1	森本 兼曩 (一般財団法人産業医学研究財団)	健康価値創造理論と実践体系 SNS-eBookおよび書籍の出版
---	------------------------	---------------------------------

3 生存科学叢書出版助成

1	藤原 成一 (学術誌 編集責任者)	石井威望 著 「21世紀の伊能忠敬(仮)」 (刊行予定2018年4月) イヴ・ジネスト、本田美和子 編 「ユマニチュードを語る(仮)」 (刊行予定2018年4月) 宮脇 昭、日置道隆 編 「新しい防潮堤―被災地再生の処方」 (刊行予定2018年11月末) 堀内 勉、小泉英明 編 「資本主義、その本質と近未来像」 (刊行予定2018年11月末) 松下正明、斎藤正彦 編 「認知症医療・介護の最前線(仮)」 (刊行予定2018年7月末)
---	-------------------------	---

4 シンポジウム

1	生存科学シンポジウムの開催
---	---------------

5 その他公益事業

1	学術誌「生存科学」発行 年：2回 シンポジウム報告書
2	広報活動 生存科学ニュース・ホームページ管理等
3	基本構想委員会 自主研究交流会・ヒヤリング